JA 大北の現況 2017 上半期

ごあいさつ

平素は、当 JA の事業・運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
当 JA は組合員の皆様をはじめ、地域の皆様に愛され、信頼され、やくにたつ JA をめざし、また便利と安心の提供により、満足いただける JA を構築すべく事業展開をしてまいりました。
本誌は平成 29 年度上半期の決算内容をお伝えいたしますとともに、当 JA の経営の健全性をお知らせし、当 JA に対するご理解を深めて頂ければと思い作成いたしました。
今後も経営方針に依り、更なる健全・堅実経営をめざし、地域社会に貢献できる活動を展開致しますので、今後とも更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Ⅰ財務の状況（平成 29 年 8 月 31 日現在）

1．貸借対照表

単位：千円

資産		負債	
信用事業資産	115,618,152	信用事業負債	117,888,981
（うち貸倒引当金）	△1,617,226	共済事業負債	808,796
共済事業資産	73,717	経済事業負債	404,150
経済事業資産	1,466,106	雑負債	218,141
（うち貸倒引当金）	△16,109	諸引当金	1,116,171
雑資産	1,214,031	**負債合計**	**120,436,241**
固定資産	3,535,127	組合員資本	6,217,198
外部出資	4,572,049	うち出資金	3,308,148
繰延税金資産	303,052	うち利益剰余金	2,939,264
		うち処分未済持分	△30,214
		純資産合計	**6,217,198**
資産合計	**126,782,237**	**負債及び純資産合計**	**126,782,237**

2．主な金融事業勘定

単位：千円

貯金	117,726,812	■皆様よりお預かりしている貯金です。
貸出金	27,167,695	■皆様にお借入頂いている各種ローン等です。
貸倒引当金	1,617,226	■貸出金の貸倒れなどに備えての準備金等です。
預け金	88,947,998	■主に長野県信連等へ預け入れて運用しています。

Ⅱ損益計算書（平成 29 年 3 月 1 日から平成 29 年 8 月 31 日）

単位：千円

事業総利益	**1,520,085**	**事業管理費**	**1,507,507**
うち信用事業総利益	505,144	**事業利益**	**12,578**
うち共済事業総利益	431,266	**経常利益**	**97,017**
うち農業関連事業総利益	304,781	**税引前当期利益**	**143,797**
うち生活その他事業総利益	294,182	**当期剰余金**	**128,797**
うち営農指導事業総利益	△15,288	**当期末処分剰余金**	**192,805**

■事業総利益：各事業利益から各事業費用を差し引いた差額です。
■事業管理費：人件費・業務費・諸税負担金・施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。
■事業利益：事業総利益から事業管理費を差し引いた差額です。
■経常利益：事業利益に賃貸料等の事業外収益を加え、寄付金や雑損失等の事業外費用を差し引いた金額です。
■税引前当期利益：経常利益に固定資産処分益等の特別利益を加え、固定資産処分損等の特別損失を差し引いた金額です。
■当期剰余金：すべての収益から費用・法人税等を差し引いた金額です。一般企業での当期純利益に相当します。
■当期末処分剰余金：当期剰余金に前期繰越剰余金等を加算した金額です。

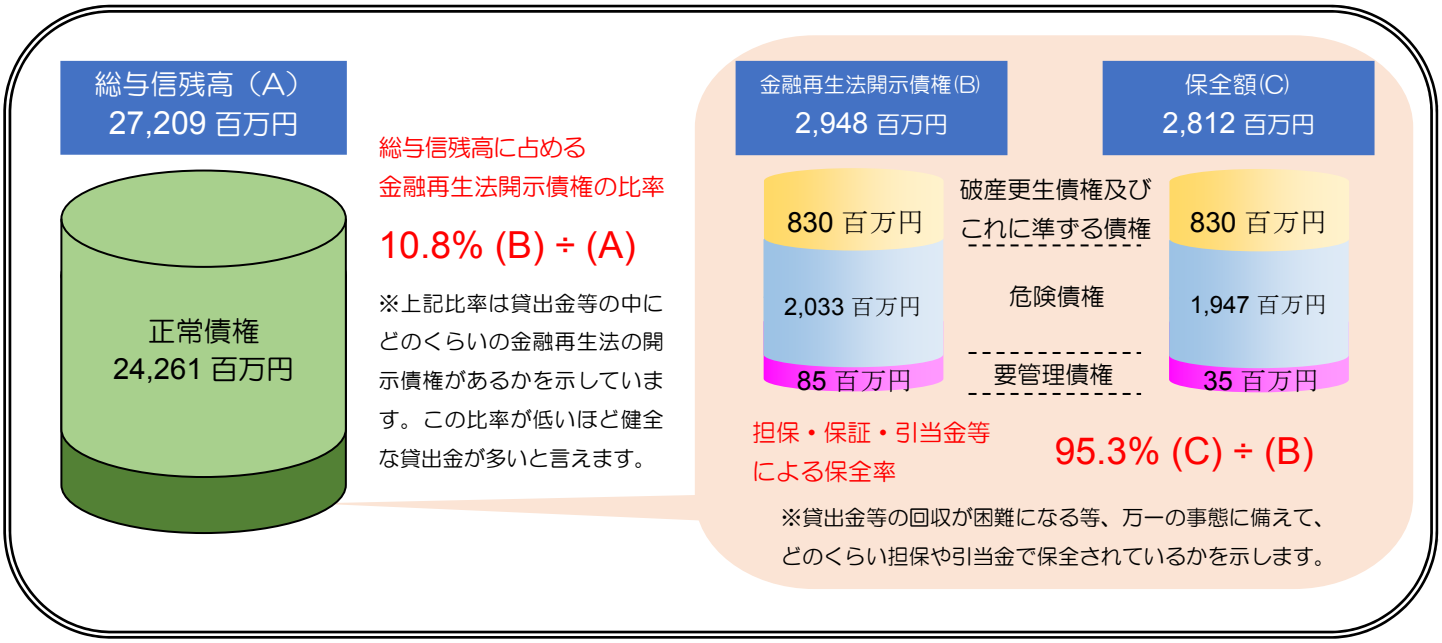
Ⅲ財務状況や事業に関する開示項目

1．自己資本比率（国内基準適用）

平成 29 年 8 月末	平成 29 年 2 月末
13.52%	13.67%

■当 JA は国内業務金融機関の基準 4%、JA バンク基本方針の基準 8%を上回っています。
■「自己資本比率」は農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準（平成 18 年金融庁・農水省告示第２号）に基づき算出しております。

2．金融再生法開示債権の状況（平成 29 年８月末）



Ⅳ信用事業以外の取扱実績

1.共済事業

（単位：百万円、件、台）

長期共済

生命総合・建物更生共済等	新契約高	40,951
	保有契約高	410,281
年金共済	新契約高	225
	保有契約高	4,599

短期共済

火災共済（保証金額）	15,968
傷害共済（保証金額）	44,740
自動車共済（件数）	7,434
自賠責共済（台数）	2,277

2.経済事業

（単位：百万円）

販売事業（販売高）

農産	779
畜産	257
園芸・特産他	130
合計	1,167

購買事業（供給高）

生産購買	1,227
生活購買	529
工機燃料購買	1,475
合計	3,232

Ⅴ自己改革への取り組み状況について

政府が進める農協改革の進展の中には、信用事業分離や准組合員の事業利用制限など、これまでの JA のあり方を根本的に変える提案がなされています。平成 28 年 4 月に農協法が改正され、JA の自己改革が求められている中で、JA 大北では組合員・地域に愛され支持される JA であり続けるため、将来を見据えた未来を拓く自己改革に取り組んでいます。

我々は総合事業の堅持と地域・組合員に必要とされる JA であり続けるために、組合員・地域とともに一歩先の JA をめざし改革に取り組みます。

(1)農業開発基金活用による地域農業振興への取り組み

当 JA を含む JA 長野県グループでは農業振興ビジョンの実践に向け、新品目・新技術の導入、新規就農者など生産者に直接支援を行うため「JA 長野県農業開発基金」を平成 21 年度から造成してきました。また当 JA 独自の「JA 大北農業開発積立金」を積み立ててきました。当 JA ではこの基金を活用して次のような取組みを行ってきました。

- 園芸振興における苗・資材の支援
- 農業経営支援対策:肥料・農薬支援
- 農産物直売所:新規出荷者への苗代助成
- 水稲春肥の予約注文による価格対策の実施
- 重点品目における省力化機械導入支援

(2)農業所得増大、JA への結集力向上に向けた取り組み

・担い手、認定農業者との意見交換会

8 月 18 日、管内の担い手農家、認定農業者と当 JA 役職員との意見交換会を当 JA 本所会館で開きました。大北管内の認定農業者や農業法人経営者など 30 人が参加し、当 JA 役職員と管内の農業、JA 事業について意見を交しました。

各地区の担い手農家の皆様から頂きました率直な声を、JA 事業に反映していく考えです。

また、農家組合員の皆様の農業所得を維持・確保し、農業基盤を守るため、各農業施設や設備の維持・更新の投資等を行っています。

・りんご選果機

りんご選果場では、最新の選果機を導入し、8 月から稼働を始めています。新たな選果機は最新の透過型内部品質センサーを搭載し小型化されたもので、形状、糖度、熟度などの値がこれまでより高精度に計れるもので、専用最新カメラにより形状・着色・傷面積等を計測し、サビ果やキズの有無を安定して選果できます。

(3)准組合員や地域の皆さんへ「食」と「農」の理解を深め、地域農業の応援団を拡大するための取り組み

・次世代を担う子どもたちに農業の大切さを知ってもらうための体験活動等を行っています。(青壮年部によるチャイルドファーム、安曇野まつかわ農業小学校ほか)

・リンゴオーナーを募集したほか、農産物直売所での地元農産物の消費拡大を進めています。

・学校給食への地元農産物の提供等、農業や地元農産物を理解してもらうための取組みを進めています。

・准組合員の皆様や地域の皆様に農業・農協を理解してもらうために組合員加入促進チラシを作成し、ホームページで PR 致しました。

(4)組合員や地域の皆さんとともに地域活性化にむけた取り組み

・組合員の意見を聞くため、支所運営委員会や女性部による「井戸端会議」等の懇談会を開催しました。
・協同を担う人づくりとして「女性農業大学校」を開校しています。
・地域づくりの一つとして、買い物弱者を無くし、安心して暮らせるため、移動購買車の導入により生活を支えております。
・年金友の会等各組織において、様々な活動への応援を通じて、地域の仲間づくりに取り組みました。
・仲間づくりとして旅行やマレットゴルフ・ゲートボール大会を開催し、多くの皆さんに参加いただきました。

(5)健康づくりと助け合い活動への取り組み

・高齢者が住み慣れたこの地で安心して暮らせるため、訪問介護・通所介護・介護予防支援・福祉用具貸与等の事業に取り組んでおります。
　4 月には新たな介護保険に対応した通所介護事業「JA 大北デイサービスえくぼ」を大町市常盤の三世代交流施設「ふれあいプラザ」で開所しました。
・組合員の健康管理と病気予防を推進するため、JA 厚生連病院と連携し、人間ドック・PET 受診者への助成を実施しました。
・行政からの委託を受け、総合相談、権利擁護業務、包括的継続的ケアマネジメント支援事業、介護予防支援事業、生活支援員派遣事業など、地域の介護支援と介護予防、併せ利用者拡大への取り組みを行いました。

　こうした取り組みには事業費用の他、法律で定められた営農指導・生活文化改善事業の費用に充てる「次期繰越剰余金」や、総代会で承認いただいた「JA 大北農業開発積立金」等を充当しています。これらの繰越金や積立金は組合員の皆様が事業を利用して頂くことにより、確保されています。当組合は、大町市、北安曇郡を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

本　　所	大町市大町字光明寺 3091-1	0261-22-1840
社　支　所	大町市社 1757	0261-62-2054
ときわ支所	大町市常盤 3570-5	0261-22-0209
池 田 支 所	北安曇郡池田町大字池田 4276-2	0261-62-3146
会 染 支 所	北安曇郡池田町大字会染 5098-1	0261-62-3114
松 川 支 所	北安曇郡松川村 7027	0261-62-4108
八 坂 支 所	大町市八坂 1115-1	0261-26-2111
美 麻 支 所	大町市美麻 22613	0261-29-2321
神 城 支 所	白馬村大字神城 21494	0261-75-2111
白 馬 支 所	白馬村大字北城 6379	0261-72-2010
おたり支所	小谷村大字中小谷丙 50-1	0261-82-2003
中 土 支 所	小谷村大字中土 7248	0261-85-1301
北小谷支所	小谷村大字北小谷 1828-2	0261-85-1101
大 町 支 所	大町市大町字光明寺 3091-1	0261-22-0204
平　支　所	大町市平 8940	0261-22-1920

地域に愛される笑顔の輪 JAだいほく

大北農業協同組合

http://www.ja-daihoku.iijan.or.jp/